

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和6年8月28日
福岡管区気象台
宮崎地方気象台

令和6年8月28日に宮崎県宮崎市で発生した突風について ～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

宮崎地方気象台は、8月28日13時50分頃に宮崎県宮崎市佐土原町（さどわらちょう）で突風が原因とみられる被害が発生したことを受け、本日（8月28日）気象庁機動調査班（JMA-MOT）として職員を派遣し調査を実施しました。

本日の調査の結果、突風の種類は竜巻と推定しました。

現在、現地調査で得られた資料を分析し、突風の強さについて調査中です。調査結果については、後日公表する予定です。

8月28日13時50分頃、宮崎県宮崎市佐土原町で突風が発生し、軽自動車の横転などの被害がありました。

このため8月28日、宮崎地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

現時点での調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と推定した。

（根拠）

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・確度が高い、漏斗雲または移動する渦の目撃証言が得られた。
- ・被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・突風はごく短時間（1分程度）であったという証言が複数得られた。
- ・竜巻に特徴的なゴーという音が移動したという証言が複数得られた。

2. 突風の強さの評定

調査中

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：宮崎地方気象台

電話：0985-25-4032